

## 環境目標4 パートナーシップによる環境活動の推進



みんなで環境を学び、考え、取り組むまち

### 4-1 環境についてみんなで学ぶ

#### 1 環境教育や環境学習の機会の提供

市民一人ひとりが日常生活と環境との関わりについて理解し、生活環境の保全や自然保護に配慮した環境教育を推進していくために、学校、教育委員会及び市がそれぞれの役割で、効果的な環境教育基盤の整備に努めています。

##### (1) 環境教育や環境学習の機会の提供

###### ① 環境教育

市では、地域にある様々な環境を活かした環境教育を推進しています。

###### ○ 市内学校での教育

各小中学校では、環境教育全体計画・環境教育年間指導計画を作成し、教育活動全体を通して、よりよい環境づくりのために主体的に行動する子どもの育成を図っています。

教科の学習では、生活科での植物栽培、理科での自然現象における科学的な探究活動、社会科でのくらしとごみの学習、家庭科での持続可能なくらしの学習、総合的な学習の時間での学校のまわりの自然を調べる学習等を行い、さらに授業以外にも牛乳パックやペットボトルキャップのリサイクル等、児童生徒や地域の特色に応じた環境教育活動を行っています。

###### ○ 「こどもエコクラブ」

こどもエコクラブとは、幼児（3歳）から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の輪を広げることを目的としています。

参加料や会費は無料で、こどもエコクラブに団体登録すると、活動に役立つツールがもらえたり、自分たちの活動をPRすることができたり、活動を続けることで「アースレンジャー認定証」を手に入れることができます。

###### 【登録方法】

一緒に活動する仲間（3歳～18歳）と、活動を支える大人（18歳以上）を集めてクラブをつくり、登録します。※子ども1人+大人1人から登録可能です。下のQRコードを読み取り、新規・継続登録フォーム（こどもエコクラブホームページ）で登録するか、JEC登録用紙を環境推進課までFAX（048-467-0770）でお申込みください。



こどもエコクラブホームページ

## ○ 「あさか環境かるた」で環境学習しましょう！

地球温暖化をはじめとする様々な環境問題を解決するためには、一人ひとりが考え、行動を起こす必要があります。そこで子どもから大人まで分かりやすく、楽しみながら環境について学んでもらえるよう、「あさか環境かるた」を作成しました。

市ホームページには文字ごとに、市や県、国などの関連するホームページなどのリンクが掲載されているので、環境に関する学習を深めることができます。

また、実際に市ホームページに掲載している「あさか環境かるた」を印刷して、かるたとして遊びながら学習することもできます。

かるたの白紙様式もあるので、自分のオリジナル環境かるたを作成することもできます。

あなたにあった学習方法で楽しく環境について学び、生活に活かしてみてください。



あさか環境かるたホームページ



読み札



絵札



解説

## ② 環境教育の支援

市では、市民が自ら企画実施する学習講座において、経費の一部を補助し、学習機会の形成を促すとともに、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図っています。令和4年度は、環境学習に関するものとして、1団体に対し、補助金を交付し活動を支援しました。

## ③ 環境学習への支援

例年、夏休みに開催される「黒目川・川まつり」(黒目川・川まつり実行委員会主催)は、身近な環境である黒目川に親しみながら、川の水を守ることの大切さなどを学ぶ場として、市も協力しています。

## ④ 市民団体の環境保全活動支援

### ○ 朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会との協働

市のごみの減量化・再資源化をより一層推進するための情報拠点として、リサイクルプラザが平成12年7月に開所しました。開所当時から現在に至るまで、その事業運営については、行政と市民の「協働」という観点から、市民団体である「朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会」が担っています。

#### 【令和4年度の主な取り組み】

総会	1回	スタッフ全員から企画提案された事業を検討し、年間の活動内容を決定します。スタッフの意見はこの場に集約されるようになっています。
スタッフ会議	9回	会議での協議事項や継続事業などについて全員で話し合い、決定しました。
スクールグッズ シェアリング	12回	ランドセルやピアノカ、辞書、彫刻刀セットなど、進級・進学に伴い不用となった学用品を収集し、必要な方へお渡ししました。

## ○ あさか環境市民会議との協働

市の環境に関する施策を総合的、計画的に推進していくために策定した「朝霞市環境基本計画」に基づく「(仮称)朝霞環境フォーラム」の設立準備委員会が平成15年12月に発足しました。その後、この会の名称を「あさか環境市民会議」とすることとし、設立後は独立した団体として市民等が中心となって運営することが決定されました。

平成16年6月20日には設立総会が開催され、「あさか環境市民会議」が発足し、活動を実施しています。

令和4年度は、斜面林の保全活動や、団体自らが実施する事業等への支援や情報提供などを行い、自主的活動の支援をしました。

### 【令和4年度の主な取り組み】

運営会議	12回	市民会議の運営について具体的に検討しています。また、視察研修や各専門部会の開催内容等についても、この場で話し合われています。会員の意見はこの場に集約されるようになっていきます。
定期総会	1回	コロナウイルス感染拡大防止のため第19回定期総会は対面及び書面にて開催し、前年度の事業報告及び決算報告、また、今後の事業計画、予算案について審議を行い、会員に承認されました。
視察研修	0回	コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
自然に関する取り組み	32回	岡斜面林、宮戸斜面林、根岸台自然公園・根岸台里山再生林において、雑木林の枝打ち、間伐、下草刈りなどの保全活動を実施するとともに、生息する昆虫や動植物の観察会を実施しました。
生活環境に関する取り組み	3回	6月に身近な水環境の全国一斉調査、10月に秋のプラごみゼロ&クリーンエイド、そして11月に探検「黒目川エコ」を実施しました。
広報に関する取り組み	都度	市民会議が運営するブログに活動予定及び、里山だよりを掲載しました。



あさか環境市民会議ホームページ

## ⑤ 環境情報の収集と発信

環境問題に対する理解を深めていただくため、広報や市のホームページに環境関連の記事を掲載するとともに、年次報告書「朝霞の環境」及び「朝霞市環境基本計画実施計画」を作成し、その周知と啓発に努めました。

年度	環境政策に係る報告書の発行
令和4年度	2種類（朝霞の環境及び朝霞市環境基本計画実施計画3年度実績版）
令和3年度	2種類（朝霞の環境及び朝霞市環境基本計画実施計画2年度実績版）
令和2年度	2種類（朝霞の環境及び朝霞市環境基本計画実施計画元年度実績版）

## ⑥ 環境美化活動功労者を表彰

多年にわたり地域の環境美化・清掃美化に尽力された個人・団体の功績をたたえ、環境美化活動功労者として市から感謝状を贈呈しておりますが令和4年度は該当者はいませんでした。

【環境美化活動功労者数】

年度	団体数・人数
令和4年度	—
令和3年度	3人・2団体
令和2年度	9人

## ⑦ 環境美化ポスターの募集&入選者表彰

子どもたちに環境美化に対して関心を持ってもらうため、市内の小学3年生・6年生を対象に、「ポイ捨て」対策、「路上喫煙」対策、そして「犬のフン尿」対策というテーマでポスターを募集しました。

令和4年度は、229点の応募があり、12点の入選作品が選ばれ、令和4年11月7日（月）に表彰式を行いました。入選作品は、令和5年1月中は産業文化センター2階ホール（図書館分館前）、2月中は市役所1階ロビー市民ホールに展示し、市民の環境美化意識の向上を図りました。

【環境美化ポスター 応募数】

令和4年度	229点（3年生 130点、6年生 99点）
令和3年度	226点（3年生 146点、6年生 80点）
令和2年度	中止（新型コロナウイルス感染拡大のため）



入選された児童の皆さん

【環境美化ポスター 入選作品】



①井古田 あのん 和音さん(朝一小3年)



②吉川 あゆみ 亜結美さん(朝二小3年)



③菅谷 ゆうせい 雄星さん(朝四小3年)



④安食 りな 莉那さん(朝五小3年)



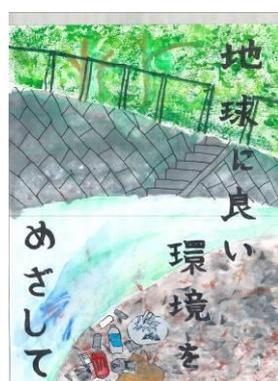
⑤舘 ゆりか 優里花さん(朝五小3年)



⑥土屋 みほろ 美遥さん(朝十小3年)



⑦神子 じゅん 巡さん(朝一小6年)



⑧齋藤 あいり 愛莉さん(朝一小6年)



⑨山下 はるき 治己さん(朝六小6年)



⑩柏木 ゆい 結衣さん(朝九小6年)



⑪岸 りお 莉緒さん(朝十小6年)



⑫牧野 ゆな 由奈さん(朝十小6年)

## 2 環境情報の発信と普及啓発

### (1) 環境情報の収集と発信

#### ① きれいなまちづくり運動（再掲 P36）

#### ② イベント等の収集と発信

環境推進課では環境に関する学びやイベント等の情報収集を行い、広報・ホームページ・X（旧：Twitter）を通じて市民の方へ周知を行っています。

令和4年度は、きれいなまちづくり運動のお知らせや報告、環境月間に関すること、あさか環境かるた、ボランティア団体のイベント等について、広報あさか29回、X（旧：Twitter）158回、周知を行いました。



③ 文化財施設での活動

重要文化財「旧高橋家住宅」では、建造物とその周囲に広がる畑や屋敷林・雑木林といった歴史的景観を保全しながら、農業体験や自然観察などの体験学習を実施しています。また、季節ごとの年中行事に関する展示などを行い、地域に古くから伝わる文化を広く紹介しています。

朝霞市博物館では、常設展示で朝霞の歴史・文化に関する情報提供を行っているほか、博学連携事業にて市内小学校へ朝霞の昔の暮らしや道具などについて情報提供を行っています。

また、広報やホームページなどに指定文化財や関連情報を掲載して、情報発信を図っています。

④ リサイクルプラザでの環境学習・活動事業等の普及（再掲 P64）

⑤ 朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会との連携充実・支援（再掲 P64）

	リサイクルプラザでの講座参加者数
令和4年度	45人
令和3年度	75人
令和2年度	21人

## 4-2 環境活動にみんなで参加し行動する

### 1 市民団体の環境保全活動支援

#### (1) 環境に関する有識者等の活用

令和4年度は、「災害時における動物救護活動に関する協定」を締結している公益社団法人埼玉県獣医師会南支部より講師派遣に協力いただき、ペットの終生飼養についてご講演いただきました。

講座名称	開催日時	会場	参加者数
ペット長生き時代の健康管理術～ペットの終生飼養は飼い主の責務です～	令和4年9月24日(土) 午前10時30分～	中央公民館・コミュニティセンター 1階ギャラリー	19名

※動物愛護パネル展期間中に「動物愛護講演会」として実施(再掲P42)

#### (2) 市民団体の環境保全活動支援

##### ① あさか環境市民会議との協働(再掲P78)

##### ② 朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会との協働(再掲P77)

##### ③ 市民活動への支援

豊かで活力ある地域社会の実現を目指して、社会に貢献しようとする市民の自主的な活動(市民活動)を行う団体に対して、その経費の一部を市民活動団体支援補助金で補助することによって、市民活動の活性化を支援しています。

##### 【朝霞市コミュニティ協議会の取り組み】

朝霞市コミュニティ協議会では、清掃活動を通して黒目川沿いの景観保全をはじめ、住み良いまちづくりと地域への愛着を深めることを目的に、年1回、黒目川堤防清掃活動を実施しています。令和4年度は、令和5年3月12日(日)に実施し、763人が参加、約460kgのごみを回収いたしました。

#### ④ 環境基本計画の推進

##### ○ 環境基本計画の概要

市では、「朝霞市住み良い環境づくり基本条例」の基本理念にのっとり、市の良好な環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に進めることを目的として、令和4年3月「第3次朝霞市環境基本計画」を策定しました。

この計画は、令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間とし、市、市民・市民団体、事業者の相互の連携と協働により、「住み良い環境づくり」の実現を目指すものです。

##### ○ 環境基本計画実施計画

この実施計画は、「第3次朝霞市環境基本計画」に定めた基本理念、環境目標、施策の方向、施策の展開に基づいて、市が今後実施すべき環境行政施策を具体化し、年度別の目標を示した計画です。

#### ⑤ 朝霞市環境審議会

「朝霞市住み良い環境づくり基本条例」に基づき、市長の諮問機関として「朝霞市環境審議会」を設置しています。審議会は、市長が委嘱する16名以内の委員で構成されており、環境基本計画に関する事項及びその他環境保全等に関する基本的事項についての調査審議を、原則として公開制で行っています。

【朝霞市環境審議会活動報告（令和4年度）】

回数	開催日・開催場所	会議内容
第1回	令和4年7月28日 朝霞市役所 2階全員協議会室	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 正・副議長の選出について</li><li>・ 朝霞の環境（令和3年度環境推進課所管分）について</li><li>・ 第3次朝霞市環境基本計画について</li><li>・ その他</li></ul>
第2回	令和4年11月14日 朝霞市役所 5階大会議室・手前	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 朝霞の環境（令和3年度年次報告書）（案）について</li><li>・ 第2次朝霞市環境基本計画実施計画（令和3年度実績版）（案）について</li><li>・ 第3次朝霞市環境基本計画実施計画（案）について</li><li>・ 第4次朝霞市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）運用マニュアル（案）について</li><li>・ その他</li></ul>

## 朝霞市環境審議会委員名簿（令和4年度）

（敬称略）

氏名	経歴・所属団体等
ほらだ きみなり 原田 公成	朝霞市議会議員
とやま まき 外山 まき	朝霞市議会議員
まつむら たかし 松村 隆	公益財団法人廃棄物・3R研究財団 参与 前芝浦工業大学システム理工学部 教授
おじま まちこ 小島 真知子	朝霞市環境美化推進員 元社会教育指導員
ながい ひろし 永井 広志	本田技研工業(株) 二輪事業本部ものづくりセンター
はせがわ つかさ 長谷川 司	(株)武蔵野種苗園 埼玉支店 支店長
みずく ぼ こうのすけ 水久保 幸之助	朝霞市商工会 理事
おの けいぞう 小野 敬三	朝霞市自治会連合会 副会長（霞ヶ丘親睦会会長）
きむら とみえ 木村 富枝	市民
やまもと とむ 山本 富	市民
くわた やすひろ 栗田 泰博	あさか環境市民会議 会計
まつした まさよ 松下 昌代	朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会会長
ひらい たけし 平井 毅	埼玉県西部環境管理事務所 副所長
いわがみ かずひろ 岩上 和弘	朝霞警察署 生活安全課 課長代理
ゆ お あきら 湯尾 明	朝霞保健所 所長

### ⑥ 朝霞市住み良い環境づくり連絡委員会

「第3次朝霞市環境基本計画」を総合的・計画的に推進するために、各部から選任された庁内の横断的組織であり、環境施策の総合調整を行うとともに、計画の推進状況を把握し、点検評価を行います。

## 2 環境保全活動団体の育成、ネットワークの形成等

### (1) 環境保全活動団体の育成、ネットワークの形成等

自然環境や環境問題に関する市民団体等を把握し、情報の提供・交換・活用・協力等により、団体の活動支援並びに調査研究に努めていきます。

#### ① 環境に関する市民団体

市内を中心に活動を行っている朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会やあさか環境市民会議などの環境保全団体の把握及び情報の提供・交換、活用するための調査研究に努めていきます。

市民や市民団体が活動しやすい環境整備を図り、情報の収集と発信など、環境保全を含む活動団体の育成と活動の推進に努めます。

市民・市民団体、事業者、地域や学校で活動している環境保全活動団体等との連携に努め、ネットワーク形成を支援します。

### (2) グラウンドワーク活動

グラウンドワーク活動（住民・企業・行政がパートナーシップを組み、地域環境を改善するとともに、持続可能な地域社会を構築する活動）の体制強化を図り、市民団体の活動及び自主的活動の支援をしています。